

提案書作成要領

提案書は、本要領に従って作成してください。

1 提案内容

資料 1「仕様書（案）」の記載内容に基づき提案してください。
経費の見積については、様式 5 で提出してください。

2 提案書の作成方法

(1) 記載方法

資料 3「提案競技評価表」に掲げる項目ごとに対応が取れるように提案内容を記載してください。

(2) 形式

A 4 横書きの印刷物とします（両面印刷可）

(3) 枚数

資料 3「提案競技評価表」に掲げる仕様書項目 1 ～ 9 までの内容を 20 ページ以内にまとめてください（表紙、目次、および様式 4、様式 5 はページ数には含めません）。

(4) 文字サイズ

文字サイズは、12 ポイント以上とします（図表中の文字については除く）。
フォントの指定はありません。

(5) 表紙

正本の表紙には、あて名「（あて先）福岡市経済観光文化局水素推進担当」、
標題「『令和 8 年度 水素啓発教室運営等業務委託』に係る提案書」、提出年月
日、提案者名（企業名）及び担当窓口（担当部門、担当者、連絡先、電子メー
ルアドレス）を記載してください。

副本の表紙には、標題「『令和 8 年度 水素啓発教室運営等業務委託』に係る
提案書」と提出年月日のみを記載してください。

(6) 目次

提案書表紙の次のページは、目次としてください。

(7) 項目番号

項目番号は、原則として 1－（1）－ア－（ア）の順で付けてください。

なお、項目が少ないときは（1）から始めても構いません。不足するときは
適宜設定してください。

また、図表番号等については図と表それぞれの連番とし、図表の題名を付与
してください。

(8) ページ番号

提案書には、表紙、目次および様式 4、様式 5 を除き、ページ番号を一連で付してください。

3 その他の留意点

- (1) 提案書には、全体にわたって参加者名（企業名）がわかるような記述を一切しないようにしてください。やむを得ず記述した場合は、副本については黒塗し、わからないようにしてください。
- (2) 契約締結後の実現可能性について、十分考慮した上で提案してください。
- (3) 専門知識を有しない者にも理解できるよう配慮し、図や表などを適宜使用するなど見やすく明確な提案書を作成してください。
- (4) 提案書等で使用する言語および通貨は、それぞれ日本語と日本国通貨とします。